



尺八奏者、シンガーソングライター
クレアシオン桂 (Katsura CreaSion) (本名 高島 桂 / Katsura Takabatake)

1970年8月5日新潟県三条市生まれ。幼少時を東京青山で育ち、中学より京都に移り住み、京都市立堀川音楽高校フルート科卒業。1990年渡仏、ムードン国立音楽院、パリエコール・ノルマル音楽院フルート科高等演奏家ディプロム取得。

2001年に日本コロムビアより、シンガーソングライターとしてソロアルバム「旅人」デビュー。他インディーズレーベルも含めCD6枚発表。東京をベースに音楽活動を展開。2009年より尺八に転向、横山勝也の高弟古屋輝夫師(KSK国際尺八研修館主任教授)に師事。2011年夏より再びパリに拠点を移し、国際尺八研修館パリを設立し、尺八を中心とした音楽アート・文化活動をスタート。その後、パリ日本文化会館公演招聘出演8回以上、東洋ギメ美術館、パリュネスコ本部、ソルボンヌ大劇場、他フランス国内の国立劇場、市立音楽院、公立小学校、日仏文化センター等でソロ舞台、コラボ公演などジャンルを超えた幅広い公演を繰り広げ、近年はフランスでの活動に留まらず、また東欧「ベラルーシにおける日本の秋」には3年連続で出演、ミンスク国立博物館、音楽舞踊学校等で公演。欧州にて多数の国際音楽祭、民族フェス2017年より日本での演奏活動も再開し、国立能楽堂、寺院、ライブハウスなど、国際フェスティバル、文化交流国際イベント等に尺八奏者、講師として活躍中。

多才な日仏文化親善音楽活動や舞台は、フランスのメディア界にも注目されつつあり、2017年秋にはフランス国営放送 France Musique の人気番組 Ocora Couleur du Monde に公開コンサートに出演したのをきっかけに、ニーム劇場国際音楽祭でのソロ舞台出演など、多数メディアでも注目され、2021年春には国営フランスラジオ番組としては初の日本全国ツアー収録を企画、音楽文化大使として選出されるなど、2023年まで、現代オペラ、総合舞台などの尺八出演依頼が殺到するなど人気を博し、ヨーロッパを代表する日本人女流尺八家として注目を浴びている。

また更に、尺八奏者として活動展開をしつつ、日本に伝承される価値ある伝統工芸、また文化芸術、世界でも更に注目され人気の日本食や日本酒を普及させるなど、日本の中小企業などのフランス・ヨーロッパへのビジネス進出を展開するトータルサポート会社をフランスに起業。起業家・文化大使として、日本の素晴らしさをヨーロッパ・世界に伝える活動も始動させる。

SACEM フランス音楽著作権協会正会員 国際尺八研修館 KSK Paris 主宰

Jumelles Music Paris 代表

中央フランス・クルーズ地方にて、メゾン・デュ・ジャポンを作曲家の高島亜生と
アートパフォーマーのパスカル・ウェーバーと経営

www.jumellesmusic.com